

環境に溶け込む

HCMIconsortium Private Seminar

ロボットと人との協働

2023.10.11 [水] 14:00-17:00

主催 HCMIconsortium

対象者 HCMIconsortium会員様

参加費 無料

開催方法 オンサイト(産総研臨海副都心センター)および
オンライン同時開催



事前参加登録はこちらのフォームか二次元バーコードよりお申し込みください。 <https://forms.office.com/r/2qtRTnk3Qe>

14:00-14:45

デモンストレーション + 休憩

14:50-15:00

開会・ご挨拶

15:00-16:30

講演 [25分 × 3講演 + 休憩]

講演
1



製造現場で自在に移動可能なモビリティによる
労働生産性向上に向けて

講師 石田 秀一 (いしだ しゅういち)

トライオーブ
株式会社TriOrb 代表取締役CEO

講演
2



サービスロボットの市場をつくり出す
スマートファニチャー「カチャカ」で生む新しい価値

講師 磯部 達 (いそべ とおる)

プリファード ロボティクス
株式会社Preferred Robotics 代表取締役CEO

講演
3



人と環境に調和するロボット“ugo”について

講師 羽田 卓生 (はだ たくお)

ユーゴ
ugo株式会社 取締役COO

16:30 -17:00

パネルディスカッション

講演者紹介



製造現場で自在に移動可能なモビリティによる 労働生産性向上に向けて

石田 秀一 (いしだ しゅういち)

トライオーブ
株式会社TriOrb 代表取締役CEO

ご略歴

2013年 九州工業大学大学院生命体工学研究科 博士後期課程修了 博士(工学)
2013年-現在(休職中) 国立研究開発法人産業技術総合研究所 センシングシステム
研究センター 主任研究員 2023年-現在 株式会社TriOrb 代表取締役CEO

省人化が叫ばれるなか、未だに作業員が削減できない状況が続いています。これらの要因の一つにロボットが稼働できるエリアが限定されていることが挙げられます。ロボットが製造現場において作業員と同様に精度を持って動き回ることができれば、工程間搬送の省人化や作業員の付帯作業の削減などが可能となり、人を中心とした労働生産性の向上がみえてきます。弊社では産業初の全方向移動プラットフォームを目指して車輪の代わりに球を使った機構の開発を手掛けており、現在製造業を中心とした工場や製造現場などで有用性の検証を進めています。本セミナーでは技術概要や全方向移動プラットフォームを活用した取り組みに関して紹介します。



サービスロボットの市場をつくり出す スマートファニチャー「カチャカ」で生む新しい価値

磯部 達 (いそべ とおる)

プリファード ロボティクス
株式会社Preferred Robotics 代表取締役CEO

ご略歴

2003年、京都大学大学院工学研究科 機械工学専攻修士課程修了。吉川恒夫研究室にてロボット工学を学ぶ。三菱重工で液晶ガラス基板真空搬送ロボット開発、トヨタ自動車で生活支援ロボットHSRの開発などを手がける。2019年に株式会社Preferred Networksに入社し、ロボットプロジェクトのビジネス開発およびエンジニアリングに従事。2021年11月より現職。

Preferred Roboticsは、AI技術を活用して、人の指示により、家具を動かす「カチャカ」の販売を開始しました。カチャカは、スマートファニチャープラットフォームとして、新しい価値を生み出す存在です。この講演では、Preferred Roboticsの技術や取り組みについてだけでなく、実際にカチャカを利用しているユーザーの声も紹介します。カチャカがどのように人々の生活を変えてきたのか、その効果や利点についても具体的にお伝えします。さらに携わったチームの情熱や努力、今後の展開についてもお話します。皆さまにとって有益な情報やインスピレーションを提供できるよう、充実した内容でお届けします。



人と環境に調和するロボット“ugo”について

羽田 卓生 (はだ たくお)

ユーゴ
ugo株式会社 取締役COO

ご略歴

1998年 立命館大学経済学部卒。同年ソフトバンク株式会社に入社。2013年にアステック株式会社の立ち上げに参画。2019年7月より、株式会社ABEJAを経て、2020年ugo取締役COO就任。そのほか、任意団体ロボットパイオニアフォーラムジャパン代表幹事や、特定非営利活動法人ロボットビジネス支援機構「RobiZy」アドバイザーを務める。

近年、産業界や日常生活におけるロボットの存在が増加しています。しかし、実際の環境に適応し、人と協働するロボットのニーズは今まで以上に高まっています。このセミナーでは、弊社が開発した“ugo”というロボットを中心に、人と環境と共に働くロボットの進化とその重要性について、①人との調和: “ugo”の概要から、人とロボットの関係をご説明します。②環境への適応: さまざまな現場での利用例を交え、“ugo”がどのように環境に適応しているかご紹介します。③協働の未来: 今後の技術進化や社会の変化を踏まえ、協働ロボットの未来像について展望します。



国立研究開発法人 産業技術総合研究所 HCMIconソシアム事務局

〒135-0064 東京都江東区青海2-3-26 TEL:03-3599-8902 E-mail:hcmi_ml@aist.go.jp